

Kochi Keikyo

3 | 2023
March

Vol.496



株式会社ダイセイ

01 トップインタビュー

夢のうるおい 人のうるおい
心の創造企業ダイセイ

株式会社ダイセイ 代表取締役社長 野村 匠氏

03 第3回・第4回 女性委員会を開催

04 青年経営者部会

05 労務管理者協議会

07 能力開発研究会／事務局通信

08 高知労働局、四国経済産業局の受託事業

09 最近の労働判例から

10 経協だより



トップインタビュー vol.165

株式会社ダイセイ



DAISEI



代表取締役社長
野村 匠氏

■今回は2回目となりますが『従業員の家族を含め会社も一つの家族』の下でワークライフバランスに取り組んでいる株式会社ダイセイの野村社長にお話を伺いました。

■ 御社をご紹介します。

当社は、株式会社大清社の高知営業所として昭和35年9月に高知大丸などのビルメンテナンス業務を開始し現在では、



ビル・オフィス清掃ハウスクリーニング

不用品・遺品のお片付け



ギフト包装
配送
DM封入



空き家の管理

上記5つのサービスを行っています。

御社が働き方改革として取り組んできたこと及び取り組みをして会社内に見られた変化についてお聞かせください。

最初に改革に取り組む必要性が

あると考えたのは、『私もひとりの父親であり家族との時間を充実させると同時に、私個人がリフレッシュできる時間を増やしたいなあ〜』と常々思っていたことがキッカケで、ワークライフバランスの改善に取り組みました。

取り組み開始当初は、当社が24時間体制であることと年間を通じた業務スケジュールに応じた配分を行っていたことから各部署から人員配置面等で取り組みは困難との意見が多く聞かれました。そこでこういった環境を変え休暇を取得しやすくするために仕事のマニュアル化を進め休暇中の従業員の仕事をカバーできる体制を構築すると、考えていたほどの支障はなく対応可能であるとわかりました。

現在では、管理職の意識も変わり従業員からの休暇申請も想定内とする余裕がみられ、従業員も各自で仕事への取り組み方を見直しするなど、行動に変化がみられるようになったと感じます。また、休暇を取得しリフレッシュした状態で仕事に向き合えることとなり、お客様からのご要望に真摯に対応でき、生産性アップにも繋がっているように感じます。

御社の課題と今後の取り組みについてお聞かせください。

現在取り組んでいるリフレッシュ休暇制度（年5日取得可能）

は取得率 100%で、産休・産後育休につきましても申請しやすい環境ができたと思います。今後は、家庭で過ごす時間以上に会社で過ごしている従業員ですので、会社と従業員がひとつの家族のような関係を構築し、一層風通しの良い会社にしていけたらと考えています。



人材確保・人材育成について野村社長のお考えをお聞かせください。

ワークライフバランスを中心に働き方改革を行ったことで正社員の平均勤務年数も約 13 年と、離職率も改善されてきました。

以前、離職した方が当社の現状を聞き復職したいと思っている等の噂を私も耳にした時やコンサルタントを導入して実施していた研修から従業員各自が仕事への取り組み方を考えて行動し始めたことで短時間の会社内研修で済ますことができるようになったことを考えると改善に取り組みをして良かったと感じましたし、今後も従業員の意見を聞き改善できることには積極的に取り組んでいこうという気持ちにもさせられました。

PR しておきたいことがありましたら、お聞かせください。

当社のサービスに、不用品・遺品のお片付け(おたすけダイセイ)、空き家管理(みまもりダイセイ)がありますが、高知県下でも居住者の死亡等による空き家が増加しています。このような現状を考慮し、空き家を利用(リフォーム後)した宿泊型施設を横浪半島に夏ごろからオープンする予定です。

自然環境に恵まれた高知県ですので、利用されるお客様にはリ



ゾート気分を味わっていただきたいと思っています。

最後に野村社長個人のご趣味をお教えください。

私は神戸生まれですが、高知の自然環境に憧れて 24 歳の時に移住してきました。以降、サーフィン・沖釣り・ゴルフ等、自然と戯れてリフレッシュしています。



本日はお忙しいところありがとうございました。

株式会社ダイセイ

○代表取締役社長 野村 匠 (のむら たくみ)

昭和 51 年 8 月 生まれ

平成 17 年 3 月 東日本国際大学卒業

平成 17 年 4 月 株式会社ダイセイ 入社

平成 30 年 9 月 代表取締役に就任

[本 社] ○所 在 〒781-0082 高知市南川添 9- 5

TEL: 088-884-3811 / FAX: 088-885-3747

[松山営業所] ○所 在 〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1437-6

TEL: 089-956-4430

[今治支店] ○所 在 〒794-0084 愛媛県今治市延喜甲 389-2

TEL: 0898-23-8827

○事業紹介 / 一般廃棄物収集業務・産業廃棄物収集業務・遺品整理・ビル清掃・空気環境測定・飲料水貯水槽清掃等・レストラン厨房衛生管理業務・業務用清掃用品販売・配送サービス・商品管理梱包業務・時間貸駐車場業務・空き家管理業務

○従業員数 / 400 名

○資本金 / 2,000 万円

○創 立 / 昭和 35 年 9 月 1 日

第3回女性委員会を開催

令和5年1月27日(金)第3回 Acqua クラブ (女性委員会) を追手筋宴舞堂において開催した。参加者 15 名。

菅野委員長挨拶後、事務局より令和5・6年度の具体的な活動計画(案)が示され、それについて進めていくことで了承された。続いてアメリカ最強女性判事といわれたルース・ベイダー・ギンズバーグ氏等の動画を視聴し、それぞれ感想を述べた。

委員会後は懇親会を開催し、委員同士の交流を深めた。

【今後の活動計画】

- ・ 女性活躍を阻害する課題の抽出
- ・ 解決すべき課題の絞り込み
- ・ 課題解決のための方策の検討 など



第4回女性委員会を開催

令和5年2月20日(月)第4回 Acqua クラブ (女性委員会) を高知会館において開催した。参加者 16 名。

菅野委員長挨拶後、グループに分かれ、女性活躍を阻害する課題について、自身が感じていることについて率直に意見を出し合い、課題ごとに分類作業を行い、グループごとに発表した。

今後は課題をさらに分析し、原因や解決方法などについて検討していく予定となっている。



青年経営者部会 1 月例会

1 月 31 日(火)、城西館において 1 月例会を開催した。参加者 27 名。

恒例となっている日本銀行高知支店長による講演を開催し、今回は昨年 6 月に就任された藤原文也氏に現在の日本ならびに高知県経済の現状についてご講演いただいた。

「最近の金融経済動向について」(要旨)



日本銀行高知支店 支店長 藤原文也氏

世界経済をみると、IMF による 2023 年の世界経済成長率見通しは、2022 年よりも鈍化する見込みとなっている。

日本経済をみると、実質輸出や企業収益はコロナ前の水準を上回っている。個人消費はコロナ前の水準まで戻っていないが、持ち直している。この間、物価は 2022 年春頃から伸びを高めてきており、エネルギー価格上昇だけでなく、原材料コスト上昇分の価格転嫁が進んでいることが窺える。他方、名目賃金は前年度比プラスになっているが、物価の上昇には追いついていないため、実質賃金は前年度比マイナスで推移している。

高知県の経済は、全体としてみると持ち直している。観光関連では、全国旅行支援の需要喚起効果もあって宿泊者数はコロナ前の水準に戻りつつある。サービス消費をみると、外食需要は回復しているが、宴会需要はなお低水準であり、感染症の影響を受けたサービス業の今後の動向には注視していく必要がある。

先行きの経済動向をみていく上でのポイントとしては、第一に、原材料価格の上昇による企業・家計への影響が挙げられる。この点、物価が上昇するもとで仮に賃金が十分に上がらないと消費マインドが冷え込み経済活動にも影響が出るリスクがある。第二に、感染症の影響が緩和していくもとの県内経済活動の動向と労働市場への影響が挙げられる。例えば、県内のホテルでは、コロナ禍で離職した従業員を充足できずに人手不足となっており、これ以上の宿泊客の受け入れが難しいとの話も聞かれている。高知県では 4 月から NHK 朝の連続テレビ小説の放映に伴う観光客の増加が期待されているが、こうした需要の回復を受けて、対面型サービス業を中心に人手不足感が更に強まる可能性がある点には留意が必要である。第三に、ウクライナ情勢や欧米、中国の経済動向の影響のほか、グローバルな供給制約の状況といった、海外情勢にも注視し

ていく必要がある。

高知県の経済を考える際には三つの特異性に注目している。一つ目は地理的特異性であり、当県は四国山地と太平洋に囲まれた自然環境に恵まれている反面、他地域への物流コストが高いほか、南海トラフ地震の被災リスクがある。二つ目は産業構造の特異性である。県内総生産をみると、全国に比べて当県は製造業のウェイトが低い一方、高齢化を映じて保健衛生・社会事業のウェイトが高い。三つ目は、当県は高齢化率が高く、生産年齢人口の比率が低いといった、人口構造面での課題の先進性が挙げられる。

今後の高知県経済の持続的な成長のために必要なことは、高付加価値の商品・サービスを提供することにより価格転嫁や高収益を実現し、積極的な設備投資や研究開発、賃上げを行うといった、好循環の仕組みを構築することである。例えば、観光面では、食べ物がおいしい、魅力的な特産品・土産物が多いなど、当県は魅力度ランキングで全国上位にある。一度来県すれば当地の魅力を十分に理解してもらえと思うが、そのためには空港の整備や県内観光地を繋ぐアクセス面の改善が不可欠である。他方で、自然災害リスク対応を進めている企業の割合は全国 1 位であるなど、減災・防災面でのインフラ整備が進んでいる点や、人口 10 万人当たりの病床率が全国 1 位といった医療福祉面の強みを全国に発信していくことも一案と考えられる。

マーケティング面では、高知のイメージは「坂本龍馬」「かつお・かつおのたたき」「四万十川」といった固定的なイメージが強いが、それ以外にも、多くの魅力があるため、積極的に情報発信を行い新たなイメージを作ることも考えられる。また、人材面においては、若者の県外流出を防ぐという観点から、県内企業が自社の魅力発信に一段と注力して、人材の確保に取り組む必要があると思われる。



Report

01 第131回幹事会を開催

当協議会は1月20日高知会館において、標記会議を開催した。参加者は8名。会議では、2月22日開催の令和5年度総会府議事項について検討し、概ね事務局案が了承された。



Report

02 1月例会／第2回高知県高年齢者雇用促進セミナーに参加



当協議会は1月20日、高知会館で開催された高知県商工労働部雇用労働政策課主催のセミナーに1月例会として会場に12名、リモートで3名が参加した。

本セミナーは、令和3年4月1日改正高年齢者雇用安定法の施行により、70歳までの就業機会の確保が企業の努力義務となったことを踏まえ、働く意欲のある高齢者が能力を発揮し活躍できるように人事賃金制度をどのように見直したら良いかについて、(一社)経団連事業サービス 人事賃金センター長である平田 武氏に解説していただいた。なお、65歳以降は基本的に60歳前半層以上に、健康・体力・意欲・能力に個人差が大きくなると思われることから定年延長よりも毎年契約を更新する「継続雇用制度」の導入の検討と、年功型賃金体系の見直しに取り組む必要があるとの指摘があった。



Report

03 令和5年度総会を開催

当協議会は2月22日に、高知会館において、標記総会を開催した。参加者は15名。

総会では①令和4年度事業報告・収支決算、②令和5年度事業計画・収支予算、③役員候補について審議がなされ、事務局による報告と案において参加者全員異議なく了承された。

役職名	氏名	所属・役職
幹事長	川村 進一	宇治電化学工業株式会社・取締役社長
副幹事長	松本 俊一	四国運輸株式会社・常務取締役
副幹事長	森山万里子	株式会社SKK・執行役員管理部長
会計監事	伊東 章雄	株式会社高知銀行・執行役員人事部長

(順不同)

幹事	野村 栄一	有限会社なのはなプラン・代表取締役
幹事	猪野 泰史	株式会社特殊製鋼所・総務部次長
幹事	水田 直利	株式会社岸之上工務店・営業部副部長
幹事	小野 雅哉	株式会社太陽・取締役総務部長
幹事	山中 崇之	株式会社ケンジン・取締役専務
幹事	門田 充代	中澤氏家業株式会社・総務部長
幹事	大久保直美	とさでん交通株式会社・総務部人事課長

(令和5年総会日～令和6年総会日)



Report

04 2月例会／オンデマンド配信限定セミナー視聴



当協議会は2月22日、高知会館で当協議会会員の高知大学教授 中川香代氏による「女性活躍とワークバランス」と、四国運輸株式会社 常務取締役の松本俊一氏による「男性の育児休暇取得の経緯」を参加者14名で視聴した。



「農福連携による地域共生を目指して！」



株式会社轟組
常務取締役管理本部長
宮崎 功司氏

株式会社轟組は、令和5年3月1日に障害者の就労継続支援B型事業所「アクアネイチャー」を立ち上げました。

今回の事業は、東京に本社を構える「株式会社開盛」の鈴木比呂社長との出会いがきっかけでした。

なんの下調べもなく打ち合わせに臨んだ私でしたが、鈴木社長の理念「障害者就労支援事業を通じて、障害者が『働く』選択肢を生み出し、誰もが自らの生き方を自分自身で切り拓く喜びを感じることができる社会を目指している。」という考えに感銘を受けました。

また、「すべての障害者を納税者にしていく」という考えにも共感しました。

そこで、自分なりに調べてみると障害者の就労環境には依然として課題が少なくないことがわかりました。

しかし、株式会社開盛の水耕栽培施設は屋内型ということもあり、温度は常に一定で、常時快適な空間で仕事をできることが障害者就労支援として魅力的だと感じ、何より天候に左右されず年間を通して安定的に野菜の収穫ができるところにもひかれました。

また、栽培期間中農薬は使用しないとのことでした。

実際に開盛さんが運営している「かいせいファーム横須賀」と他2カ所にも伺い作業風景等を見させていただきました。まず驚かされたのが、施設内が清潔に保たれているということでした。

勝手な思い込みで言わせてもらえば、床は濡れ

て清潔感に欠けているのではないかと想像していましたが、実際に見せていただいた第一印象は、この施設ならみんなが気持ちよく働ける環境だと思いました。なぜなら、利用者さんが元気に働いており、表情がとても豊かなことに驚かされたからです。高知県でも早くこのような施設を造りたいと胸に秘めて高知に帰ってきたことを今でも覚えています。

せっかくこのような機会をいただきましたので、ぜひとも高知県経営者協会会員の皆さんにも見学に来ていただき、収穫した野菜を味わっていただければと思います。

収穫した野菜の収益の全ては、アクアネイチャーで働く利用者さんの工賃として還元することにしていきます。

障害を持たれた利用者さんが心を込めて作った美味しい野菜を皆さんのお手元にお届けできたらと思います。

健康経営の一つの取り組みとして【社員の健康をケアしたい。】や、新鮮な野菜をギフトボックスにして【新しいノベルティやギフトに！】、社内販売やイベントに活用し【福利厚生満足度をアップ】などお考えの企業様のご連絡をお待ちしております。

アクアネイチャーの場所は、サニーフーズ様にご協力をいただき「一汁三菜食堂 福井店 敷地内」に開設させていただきました。

スタッフ一同、農福連携で一人でも多くの方が一般就労に移行できるようサポートさせていただきます。

最後になりましたが、開設にあたり多くの方にご協力いただきましたことを、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

就労支援施設 アクアネイチャー
TEL：088-802-8741
FAX：088-802-8742

2月例会開催

高知県経営者協会能力開発研究会は、去る2月15日に高知会館にて2月例会を開催した。

池澤まゆみ（コーチ社労士事務所代表）氏を講師に迎え、「自己理解を深めエンパワメントを高める組織づくり」と題して講演していただいた。

参加者は8名、2グループに分かれSPトランプを使って、人格や特性（パーソナリティー）を形成するさまざまな部分の存在に気づき、存在の意味を理解し受け入れていくことで、自己理解を深めることができる作業

を楽しく経験した。

自己を理解することに加え、他のグループ員からのフィードバックを受け、さらに新たな自分に気づくなど改めて自分自身を見直すとてもいい体験となった。

参加者は、自己を理解し相手を理解することで、積極的に部下育成、活気ある職場づくりのリーダーとして、さらなる活躍に活用できればと盛り上がっていた。



コーチ社労士事務所代表 池澤まゆみ氏



講演「自己理解を深めエンパワメントを高める組織づくり」

事務局通信

01 令和5年度定時総会 開催のお知らせ

高知県経営者協会 令和5年度定時総会の開催日をお知らせいたします。
お繰り合わせの上、ご出席賜りますようお願いいたします。

- 日時：令和5年6月2日（金） 午後
- 場所：城西館
- 理事会・総会・講演・懇親会

🔊 その他、企業広告（有料）も掲載します。詳しくは事務局までお問合せください。
（担当：吉村 TEL 088-872-5181）



高知労働局の受託事業

「合同企業説明会 & 面接会」を開催

当協会では、高知労働局から受託している「こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォームを活用した支援事業」として、2月5日高知会館において、合同企業説明会・面接会を開催した。

初めに求職者を対象に、NPO 法人キャリアライフ高知 代表理事影山敦子氏より「好感度アップ！ 面接対策セミナー」として、採用面接時に高い評価を得るための面接のポイントについて解説していただいた。



企業説明会・面接会では、求職者は事前面接を申し込みした企業や、企業紹介で興味をもった企業のブースを回って担当者から仕事の内容等熱心に聞いていた。

一方、県内企業の人材不足を反映して、たくさんの企業から参加申し込みをいただいたが、求職者の参加は低調な状況であった。



四国経済産業局の受託事業

「人材定着のための部下育成 コーチングスキル習得セミナー」を開催

当協会では、四国経済産業局の「令和4年度四国地域における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業」を受託として、2月6日高知会館において、講師にコーチ社労士事務所代表池澤まゆみ氏をお招きし、セミナーを開催した。

セミナーでは上司と部下の双方向のコミュニケーションにより、部下を勇気づけ「気づき」を引き出し、「自発的な行動」を促すコミュニケーションスキルとして、実践的なコーチングスキルをグループワークやペアワークを交えて解説していただいた。



池澤講師

コーチングの基本スキルは相手を「認める」ことで安心して話してもらい、相手の言葉に耳を傾け、聴くことで相手に気持ちよくたくさん話してもらう。

質問することで相手の中にあるものを引き出していく。相手の会話で感じたこと、見えたこと、聞こえたこと等をフィードバックすることで、部下のモチベーションアップにつながり、自発的、積極的な部下育成に効果的である。

また、現状を正しく確認・理解し、相手の気づきを促し、適切な目標設定や課題解決など具体的方法について学んだ。





認定された複数の非違行為の態様等を考慮すると、 免職処分は重きに失し違法とされた例

糸島市（懲戒免職処分取消等請求）事件
福岡地裁（令和4年7月29日判決）

■ 事案

本件は、部下等に対するパワーハラスメント等の行為が地方公務員法35条及び「糸島市ハラスメントの防止等に関する規程」に反するとして、免職処分とされたX1（第1事件原告）及び戒告処分とされたX2（第2事件原告）が、それぞれ処分の取り消しを求めて提訴した事案である（なお、X1については、国家賠償法1条1項に基づく損害賠償請求も行っている。）

■ 判示事項

1 X1に対する懲戒処分の適法性

(1) 被告が主張したX1の合計22の非違行為（職務懈怠、いじめ、しごき、暴言等）につき、うち13項目については主張通りの、うち2項目については主張の一部の非違行

為を認定の上、懲戒事由に該当するとした。

(2) そして、X1は係長級であり、複数回ハラスメント研修を受講しているながらも、身体的・精神的苦痛を与えるような当該非違行為に及んだものであるが、地方で、当該非違行為により結果として重大な職員の負傷等が生じていないこと、X1が個別的に注意指導を受けたとの事情も見当たらないこと等を総合的に考慮すると、これまで懲戒処分歴がない中で、X1に対して免職処分とすることは裁量権の範囲を超え違法であるとした（損害賠償については、100万円の慰謝料の請求を認められた。）。

2 X2に対する懲戒処分の適法性

(1) 被告が主張したX2の合計

3の非違行為（いじめ、しごき、無視）につき、うち1項目については主張の一部の非違行為を認定の上、懲戒事由に該当するとした。

(2) そして、X2は係長級であり、複数回ハラスメント研修を受講しているながらも、精神的苦痛を与えるような当該非違行為に及んだものであるが、他方で、当該非違行為により結果として重大な職員の負傷等が生じていないこと、X2が個別的に注意指導を受けたとの事情も見当たらないこと等を総合的に考慮すると、X2に対して戒告処分とすることは、裁量権の範囲を逸脱・濫用したものとは認められず、違法ではないとした。



【経団連労働判例速報第2497号より】

新入会員ご紹介

～ご入会ありがとうございます～

●株式会社地域商社こうち 代表取締役 山本 一也氏 (EC サイト運営、コンサルティング業務)
〒780-0834 高知市堺町2-24 TEL 088-871-1184

KEIKYO DAYORI 経協だより

2022年12月 ▶ 2023年1月

会議・セミナー等		会議等出席	
12月27日	政策委員会	12月 7日	高知県女性登用等促進事業連絡会
1月27日	第3回女性委員会	9日	地方団体連絡協議会(経団連)
青年経営者部会		12日	高知県共同募金会・配分委員会(書面)
12月 6日	役員会	14日	暴力追放高知県民センター 理事会
20日	12月例会	15日	経団連の活動に関する四半期報告会 労働委員会
1月31日	役員会/1月例会	16日	経団連企業人政治フォーラム
労務管理者協議会		20日	こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム・ 在籍型出向等支援会議
12月 2日	労務管理者協議会創立50周年記念	21日	しあわせ推進会議 定時総会
1月20日	幹事会	22日	地方・業種団体情報連絡会(経団連)
一体的実施事業		26日	審議員会(経団連)
12月 6日	担い手担当者会	1月 5日	労働委員会
四国地域における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業		10日	新年安全祈願祭
12月 8日	合同企業説明会&面接会	17日	幹事会(経団連)
14日	女性が活躍する職場と人材育成セミナー	18日	Webセミナー(高知労働局)
こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム活用支援事業		19日	女性活躍推進法取組推進セミナー(経団連) 労働委員会
12月 2日	合同企業説明会	20日	高知県高齢者雇用促進セミナー
		24日	ワークライフバランス推進部会 仕事と育児の両立支援セミナー
		26日	高知県農商工連携協議会(土佐茶)
		27日	地方・業種団体情報連絡会(経労委報告) 高知県工業会 新年賀詞交歓会

編集後記

3月号の機関誌の表紙は「株式会社ダイセイ」のキャラクターの皆さん、これまでにない斬新な表紙デザインとなり「かわいい」これもありだなと思った次第です。これから企業の成長には働き方改革が重要で、それを推し進める経営者の判断・姿勢がとても大切だなど改めて感じたことでした。

さて、3月11日は東日本大震災から12年、テレビでは大切な方を亡くされた方の苦悩が放映されていました。震災日に生まれた子供も12歳、二度と同じ思いをすることがないようにと祈りを捧げました。高知も南海トラフ地震に備えて万全を期しましょう。

今年は東京が全国でもっとも早い桜の開花が宣言されました、高知でもこの機関誌がお手元に届くころには開花していると思います。マスク着用も緩和され、お花見を計画されている方もおられることと思います。久しぶりのお酒に、はしゃぎ過ぎて失敗しないように。(沖)

高知県経営者協会

令和5年度 公開セミナー年間スケジュール



*開催日・場所は変更する場合があります。研修カリキュラム等詳しくは各募集パンフレットでご確認ください。

研修名	研修内容	対象	定員	開催日 開催場所	受講料(円) 上段:経協会員 下段:会員外	講師 (敬称略)
1 安全衛生法に基づく 職長教育講習会 (製造・建設共通)	安衛法施行令第19条に基づく法定訓練。 新任の職長や労働者を直接指導または監督する者等に、職長教育の職務12項目について講義と実習を中心に、グループ討議を交えながらわかりやすく解説し、各企業の安全レベルの向上をはかります。また、各企業で導入が増加している、リスクアセスメントについても詳しく研修します。	安衛法第60条にもとづく 職長、 監督者	20	【2日間コース】4回開催 第1回 5/23(火)~24(水) 第2回 7/18(火)~19(水) 第3回 10/12(木)~13(金) 第4回 R6.1/17(水)~18(木) 地域職業訓練センター	16,000	RSTトレーナー 前田 郁男 谷脇 敦美
2 新社会人の必須知識習得 スタートアップセミナー	企業人・社会人として必要なビジネス知識やビジネスマナー、言葉づかい、電話応対等をロールプレイング(演習)により修得します。 また、チームを組んでのワークを通じ、「組織マネジメント」を実感してもらいます。 少人数での具体的な講座ですので、新入社員合同研修(3月)との併用をお勧めします。	新任管理者 または 希望者 (入社3年 程度まで)	30	【1日コース】 4/18(火) 地域職業訓練センター	12,000 18,000	人・みらい研究所 代表 筒井 典子
3 これだけは身につけておきたい ビジネスマナー 実務セミナー	社会生活の基本、職場での言葉遣いなど基礎知識を中心に、実務的なマナーを習得します。 社内で若手社員育成のために、マナーの基本を確認したい指導員の方にもお勧めです。	入社3年~ 10年程度 希望者		【半日コース】 5/10(水) 地域職業訓練センター	8,000 15,000	キャリアコンサルタント 谷脇 敦美
4 〈実績抜群〉 管理者としての基礎を身につける 初級管理者研修	初級管理者は、企業の要であり、将来会社を背負って立つ経営幹部候補生でもあります。 一般社員と管理者のやるべき業務の違いを理解し、管理者に付加される業務は何かなど知識を修得、また、管理者としての意識を醸成し、真の管理者を育成します。	新任管理者 または 準ずる者	20	【2日間コース】 5/17(水) 5/18(木) 地域職業訓練センター	25,000 35,000	㈱ラダー経営ネットワーク 代表取締役 坂本 力
5 〈飛躍確実〉 問題発見・解決能力向上 中堅社員研修	中堅社員としての立場・期待・役割の認識を確認し、よい上司、できる部下になるために必要なスキルアップをはかります。また、中堅社員としての問題発見・問題解決能力の向上を目指します。	主任・ 入社3年~ 15年程度	20	【2日間コース】 7/25(火) 7/26(水) 地域職業訓練センター	25,000 35,000	㈱ラダー経営ネットワーク 代表取締役 坂本 力
6 部下の様子が気になる時の対処法 メンタルヘルス研修	「部下の様子がちょっとおかしい」、「部下が何を考えているかわからない」、「コミュニケーションがうまくとれない」ということはありませんか? そんなときのあらゆる対処法について、具体的な事例を参考に解説いたします。	リーダー・ 人事担当者・ 管理者または 希望者	20	【1日コース】 9/13(水) 地域職業訓練センター	10,000 16,000	産業カウンセラー 谷脇 敦美
7 〈実績抜群〉 部下の「やる気」を育てるノウハウ を習得 管理者能力強化研修	「企業は人なり」特に中小企業においては人材の成長なくして企業の成長はありません。この研修では、自らの管理スタイルの分析からチームワーク力の強化、動機づけ理論を学び、OJTにおける「若手人材・年上の部下・女性の活かし方・問題社員への対処方法・優しい上司の叱り方」など、人材育成での具体的な対応策を修得します。	主任 係長 課長 部長	20	【2日間コース】 9/19(火) 9/20(水) 地域職業訓練センター	25,000 35,000	㈱ラダー経営ネットワーク 代表取締役 坂本 力
8 「真のリーダー」を育てる! リーダーシップ育成研修	変革と競争が激しい現代においては、組織が自己改革を続けなければ生き残ることはできません。そのためには変革を推進できるリーダーを一人でも多く育てることが急務です。この研修ではリーダーとして取り組む課題の認識、ケーススタディを通じて実践的判断能力の修得を図ります。	主任 係長 課長 部長	20	【2日間コース】 10/5(木) 10/6(金) 地域職業訓練センター	25,000 35,000	㈱ラダー経営ネットワーク 代表取締役 坂本 力
9 〈実績向上〉 自社の業績向上に直結 営業力強化研修	顧客満足度を第一に考え自社の利点を訴求し、企業間信頼と感動を売ることが使命であるという営業の本質を理解し、プロセスとしての意識とスキルを修得します。「売り方開発とチャネル開拓のノウハウ」「優良顧客を逃さない営業管理システム」「営業話法の展開ノウハウ」等、具体的な実践的な内容で構成します。	営業社員・ 主任・係長・ 課長・部長	20	【2日コース】 11/21(火) 11/22(水) 地域職業訓練センター	25,000 35,000	㈱ラダー経営ネットワーク 代表取締役 坂本 力
10 若手社員のビジネスマナー再チェック フォローアップ研修	入社以来の社会人生活を振り返り、仕事の進め方、ビジネスマナー等の基本的な考え方・スキルを再チェックします。また組織の中における自分の位置付けを再確認し、コミュニケーションスキルの確実な体得と、社会的価値のあるビジネスパーソンへの成長を目指します。	入社3年 未満程度	30	【1日コース】 2024 2/13(火) 地域職業訓練センター	10,000 16,000	キャリアコンサルタント 谷脇 敦美
11 新入社員研修会	参加につきましては、高知県経営者協会・旧高知県産業訓練協会の会員および過去参加実績のある企業様を限り優先とします。専門講師による研修を通して職業意識やビジネスマナーなどの基本を研修します。	新入社員・ 内定者	先着 100	【1日コース】 2024 3/26(火) 高知会館(予定)	7,000 12,000	金山久里子 池澤まゆみ 坂本 力 (予定)

◆講師派遣研修のご案内

企業内社員研修として、講師を皆様の企業へ直接派遣し人財育成のサポートをさせていただきます。

【研修内容】 ・新入社員、フォローアップ研修 ・新任、中堅、幹部役員等管理者研修 ・ビジネスマナー研修 ・コーチングスキル研修 ・接遇、マナー向上研修
・メンタルヘルス研修 ・パワハラ研修 ・コミュニケーション研修 ・個人情報保護法 ・職長教育研修(ただし、一回8名以上)

その他なんでもお気軽にご相談ください。無料でお見積りいたします。

◆公開セミナー受講のお申込み

セミナー開講日の1~2カ月前に、別途ご案内させていただきます募集パンフレットによりお申し込み下さい。(注)当協会会員外にも、ご案内できていない場合もあります。

なお、高知県経営者協会ホームページにも同パンフレットを随時掲載しておりますのでご覧下さい。(http://www.w.pikara.ne.jp/keikyou)

お問合せ: 高知県経営者協会 担当 山岡

〒780-0870 高知市本町4丁目1番16号 高知電気ビル別館2階

TEL (088) 872-5181 FAX (088) 823-6444

E-mail sankun@mb.pikara.ne.jp

